

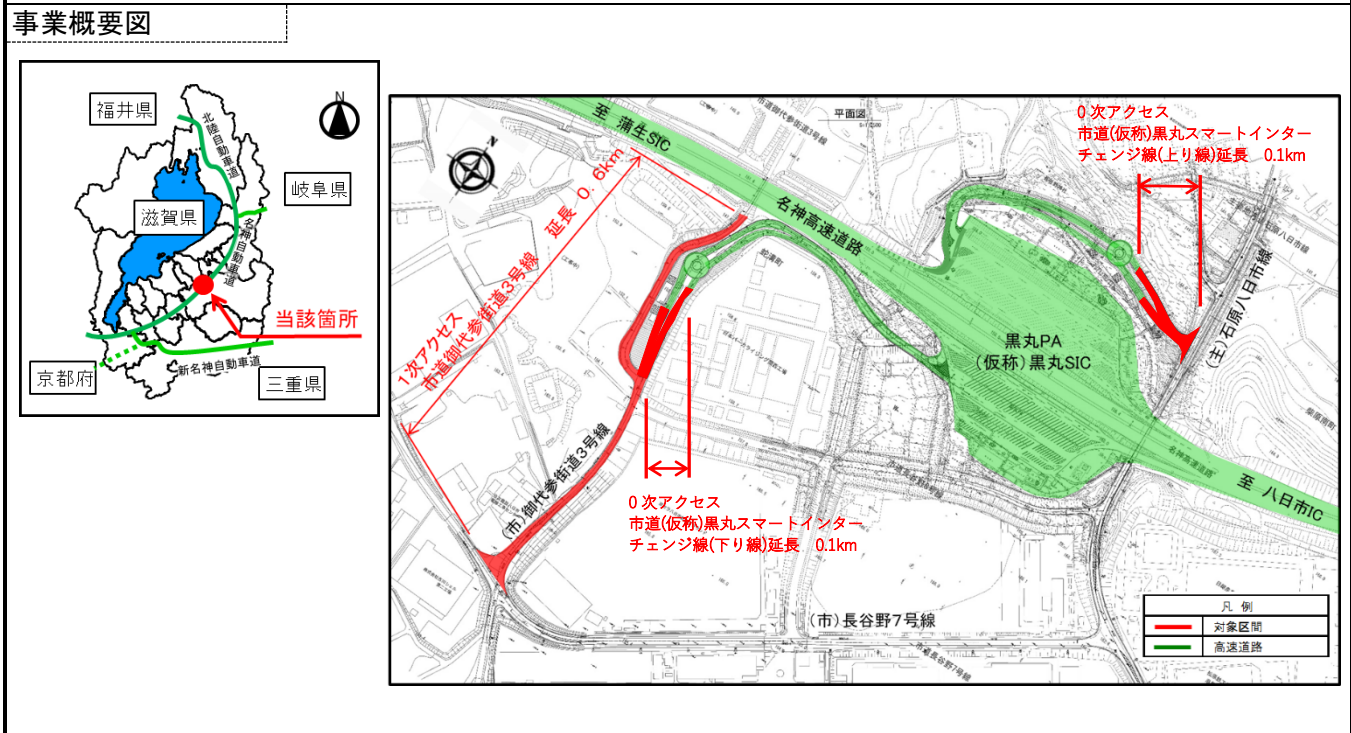
## 再評価結果(令和8年度事業継続箇所)

担当課:道路局環境安全・防災課

担当課長名:水野宏治

事業名	スマートICアクセス 市道(仮称)黒丸スマートインターチェンジ線、 市道御代参街道3号線 蛇溝町			事業区分	地方道	事業主体	東近江市
起終点	自:滋賀県東近江市蛇溝町 至:滋賀県東近江市蛇溝町			延長	0.8km		
<b>事業概要</b> 市道御代参街道3号線は、(仮称)黒丸スマートインターチェンジに連結する1次アクセス道路である。当路線の整備により、広域的なアクセス性が向上し、近隣には工業団地をはじめ、市総合運動公園や大学など産業、スポーツ、文化エリアが存在していることから、多岐にわたる活用により、産業発展、観光振興などの整備効果が期待できる事業である。							
令和4年度事業化		— 年度都市計画決定 ( — 年度変更)		令和5年度用地着手		令和7年度工事着手	
全体事業費		6.7億円		事業進捗率		10%	
計画交通量		4,400台/日					
費用対効果分析	B/C	EIRR	総費用 (残事業)/(事業全体)		総便益 (残事業)/(事業全体)		基準年
	(事業全体)	(事業全体)	4.6億円/5.6億円		45億円/45億円		令和7年度
	(参考) 8.1 12.8 [2%] 17.1 [1%]	24.9%	(事業費: 4.6/5.6億円 維持管理費: 0.29/0.29億円 更新費: - / - 億円)		(走行時間短縮便益: 39/39億円 走行経費減少便益: 6.0/6.0億円 交通事故減少便益: 0.75/0.75億円)		
	(残事業)	(残事業)	(事業全体)		(残事業)		感度分析
	(参考) 9.9 15.5 [2%] 21.0 [1%]	32.6%	交通量	B/C=7.3~9.0(±10%)	交通量	B/C=8.9~10.9(±10%)	
		事業費	B/C=7.4~9.0(±10%)	事業費	B/C=9.1~10.9(±10%)		
		事業期間	B/C=7.7~8.7(±20%)	事業期間	B/C=9.6~10.2(±20%)		
<b>事業の効果等</b> 黒丸スマートICの設置により周辺工業団地から高速道路へのアクセスが強化されることで物流の円滑化による生産性の向上が期待される。また、黒丸スマートICを利用する交通により、国道421号等に集中する交通が分散し、混雑緩和が期待される。							
<b>関係する地方公共団体等の意見</b> ・「東近江市都市計画マスタープラン」(R2.6策定)に位置付けられている。 ・市辺地区まちづくり協議会や八日市商工会議所等から、本事業の早期実現の要望活動が行われている。							
<b>事業評価監視委員会の意見</b> 事業継続を妥当と認める。							

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等	
周辺環境等に特に変化はない。	
事業の進捗状況、残事業の内容等	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・連結許可：令和3年度</li> <li>・事業進捗率10%（うち用地進捗率0%）</li> <li>・残事業：用地取得、工事</li> </ul>	
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等	
関係機関等との協議により、詳細設計に時間を要したが、現在は完了している。	
施設の構造や工法の変更等	
仮設道路等への発生土の活用によりコスト縮減を図っている。	
対応方針	継続
対応方針決定の理由	以上の状況を勘案すれば、当初から事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。



※総費用、総便益とその内訳は、各年次の価格に社会的割引率(4%)を用いて基準年の価値に換算し集計したものの。

※B/Cの値は、社会的割引率4%を用いて計算した場合の費用便益分析結果。また、比較のために参考とすべき値として1%及び2%を設定し、それに対応する費用便益分析結果を参考として併記している。(〔 〕内は社会的割引率の値)